

れいわ ねんど かながわけん しょう しゃ けんしゅう 令和7年度神奈川県障がい者ピアサポート研修 も う し こ さ い せつめいしりょう 申込みに際する説明資料

けんしゅう もくとき 【この研修の目的】

みずか しょう しつべい けいこん けいけん い か し な が ら ほか しつべい
自ら 障がいや疾病の経験があり、その経験を活かしながら、他の疾病のある障がい者の
し えん おこな および かつよう ほうほうなど りかい しょうがいふくし
支援を行うピアソーター及びピアソーターの活用方法等を理解した障害福祉サービス
じぎょう しょとう かんりしゃなど ようせい はか かながわ けんない ふく せいれいし しょうがいふくし
事業所等の管理者等の養成を図ることにより、神奈川県内(含む政令市)の障害福祉サービス
とう しつ たかい かつどう とりくみ しえん もくとき
等における質の高いピアサポート活動の取組を支援することが目的です。

けんしゅう かんする ちゅういじこう 【研修に関する注意事項】

① 申込み=受講決定ではありません。

けんしゅう ていいん おお うわまわ おうぼ よそう
この研修は、定員を大きく上回る応募が予想されます。

じゅこうけってい あんない とど かた じゅこうかのう ちゅうい
受講決定のご案内がメールで届いた方のみが受講可能ですので、ご注意ください。

じゅこうけっていご じゅこうしゃ へんこう じゅこう ひ へんこう
※受講決定後の受講者の変更や、受講日の変更はできません。

② 必ず「障がい当事者」と「事業所の専門職」の方がご受講ください。

げんそく じょうき もの めい けい めい くみ じゅこうもうしこみ
※1 原則、上記②の者1名ずつ計2名1組での受講申込といたします。

じょう しゃ しんたいしおがい ちてき しおがい せいしんしおがい はつたつしおがいふく
※2 障がい者とは、身体障害、知的障害、精神障害(発達障害含む)、難病等対象者、
こうじのうきのうしおがいなど しおがいりょういき と
高次脳機能障害等、障害領域は問いません。

③ 経験年数の定義

もうしこ じ けいけんねんすう ていぎ
申込み時の「経験年数」とは、現在の事業所でピアサポート活動に従事している年数をご記入ください。
もうしこ ねんど 4がつ にちじてん けいけんねんすう
(申込み年度の4月1日時点での経験年数)

ふくしきょくいん じゅうじ ごうけい ねんすう
※福祉職員として従事している合計の年数ではありません。

けんしゅう こうせい 【研修の構成】

① 講義(対面研修)

こうぎ たいめんけんしゅう
講義部分は事前に参考資料等を確認することで、
とうじつ こうぎ ふかくりかい
当日の講義をより深く理解するようにします。

かもく たいめんけんしゅう
たくさんの科目がありますが、対面研修までに
らん けんしゅう う う たか
ご覧いただくことで研修効果を高めます。

② 演習(対面研修:グループワーク)

こうぎ りかい ふか
講義の理解を深めるためグループワークで
えんしゅう おこな せつきよくてき はつげん
演習を行います。積極的に発言してください。

③ アンケート提出(修了証の発行)

けんしゅうご ていしゅつ
研修後のアンケートの提出をもって
しゅうりょうしおがい はっこう
修了証を発行します。

じゅうがいしゃ けんしゅううじぎょうじっし
障害者ピアサポート研修事業実施
ようこう
要綱

① 講義(対面研修)

せいど かんが かた
制度や考え方など
せんもんか ちよくせつまなぶ
専門家から直接学ぶ

② 演習(対面研修)

めいていど 6名程度のグループで
こうぎ ないよう ふかめる
講義の内容を深める

グループワークや
いけんこうかん おこな
意見交換を行う

③ アンケート提出

けんしゅうご ていしゅつ
研修後のアンケート提出が
しゅうりょうしおがい はっこうじょうけん
修了証の発行条件

【この研修は3段階の研修です】

研修は、①基礎研修（2日間）、②専門研修（2日間）、③フォローアップ研修（2日間）で構成されています。

【受講対象者は、次のいずれかの人です】

①県内に所在する障害福祉サービス事業所、相談支援事業所（以下「障害福祉サービス事業所等」）に雇用等されている障がい者。

なお、雇用等されている障がい者は常勤、非常勤を問わず雇用契約に基づき雇用されている者のほか、今後、雇用が見込まれる者（以下、「ピアソポーター」という）。

②上記①の者が所属する事業所管理者、サービス管理責任者等（障がい者含む）、ピアソポーターと協働し支援を行う者（以下「専門職」という）。

③障がい者としての経験を活かして、今後、障害福祉サービス事業所等でピアソポーターとして働く意志がある障がい者。

④今後、ピアソポーターの雇用を予定している障害福祉サービス事業所等の専門職。

もうしこみまえ　さいど　かくにん
申込前に再度、ご確認ください!!

- 申込みには、障がい当事者への説明と同意が十分にできている
- 研修は講義だけでなく、グループ演習（発表あり）に大きな割合があることを理解した
- この研修の目的と、受講後に自分がピアサポート活動を行うことを理解した

この研修に出るメリット

- 自身や法人の方針と国が求めているものとのすり合わせができます
- ピアサポートの役割、事業所・法人内で自分のやるべきことがわかります
- 県内の様々な事業所の仲間を得ることができ、法人外で相談できる仲間と出会えます